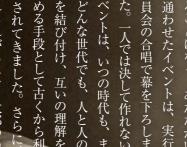
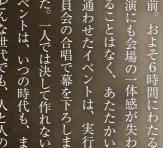
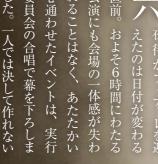


9 ▼ FUKUCHI 「応援ありがとう」。観客の声援が舞台に立つ者の最高の喜び。

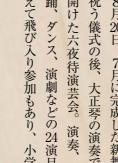












江戸時代のお祭りである「上弁城

を開けた六夜待演芸会。演奏、歌、

を祝う儀式の後、大正琴の演奏で幕 で毎年この日を迎えています。 心に地域全体が協力し、特別な思い たのが13年前。以来、実行委員を中 とって必要なイベントだと復活させ 六夜待」を、当時の常会長が地域に 8月20日、7月に完成した新舞台

江戸から伝わる演芸会

舞踊、ダンス、演劇などの24演目に

まちをはぐくむ 携わってきた人々の想いや愛情が込められてこそ 成功するイベント。それらの課程の中で生まれた つながりは、明日をつくるエネルギーになります。

地域の絆が

力によって作られ、成功に導かれた イベントを支えた多くの人たちの協 いと感動を与えたステージは、陰で 域の人と人がつながっていきました。 待実行委員会の永末光一会長。、この たように輝いていましたよ」と六夜 みで準備。でも不思議ときつくない から日付が変わるまで練習が行われ **子どもから大人まで幅広い観客に笑** んですよね。みんな青春を取り戻し もらいたい、そんな共通の想いで、地 ベントを成功させたい、、楽しんで 「この会場では毎晩、 前日は集会所に泊まり込 実行委員は5月から計

イベントが生む地域の力

な絆が生まれます。たくさんの人た 成感を共有することで、そこに頑丈 こには、想像を超える地域の力が秘 まさに地域コミュニティ ちが一つのイベントを支えている姿は、 同じ目標、やりがい、生きがい、達

グループ「Rock-YA!」のステージ/5.6.中盤から の激しい雨にもひるまず続行/7.小学生2人のバ トントワリング/8.実行委員による毎年大爆笑の 演劇「10時ごろだよ。全員集合!」/9.九州を中 心にライブを行うギタリスト「アツヨシ」の弾き語り



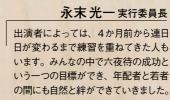














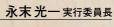
生き生きと自らを表現しました。 立ち、会場からの声援を受けながら から80代までの総勢約百人が舞台に

想いを共有する









います。みんなの中で六夜待の成功と いう一つの目標ができ、年配者と若者 の間にも自然と絆ができていきました。

3.自作の曲を披露した「おやじバンド」